

平成25年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トリケミカル研究所

コード番号 4369 URL <http://www.trichemical.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 砂越 豊

TEL 0554-63-6600

四半期報告書提出予定日 平成24年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第2四半期の業績(平成24年2月1日～平成24年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	1,691	—	57	—	62	—	27	—
24年1月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第2四半期	3.89	3.82
24年1月期第2四半期	—	—

※当社は、平成24年1月期第2四半期は連結業績を開示しておりましたが、第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、平成24年1月期第2四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年1月期第2四半期	4,268	—	2,412	—	56.5	
24年1月期	4,298	—	2,417	—	56.2	

(参考) 自己資本 25年1月期第2四半期 2,412百万円 24年1月期 2,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年1月期	—	0.00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△0.1	150	△53.7	136	△53.1	100	△42.9	13.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年1月期2Q	7,160,160 株	24年1月期	7,160,160 株
25年1月期2Q	73 株	24年1月期	13 株
25年1月期2Q	7,160,115 株	24年1月期2Q	7,075,983 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は前期(平成24年1月期)まで連結決算を行っていましたが、唯一の連結子会社でありましたTCLC, INC.の清算手続きが平成24年4月に完了したため、当期(平成25年1月期)より単体決算のみを行うことになりました。

当社は、平成24年9月6日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要による公共投資の増加や、底堅い内需に支えられた緩やかな回復傾向にありました。

しかしながら一方では、ギリシャ債務問題以降の欧州における経済不安や、中国経済の成長速度の鈍化等、世界経済は不安定さを増してきております。

当社の主要な販売先であります半導体業界におきましても、前年第3四半期以降の大幅な需要の落ち込みから、徐々に回復には向かいつつあるものの、国内メーカーの経営破綻や各種合理化策の発表等、不安定な業界動向もあり、前年同期の水準までを回復するには至っておりません。また、太陽電池業界におきましても、製品価格の下落や供給過剰により、海外大手メーカーが相次いで破綻する等、厳しい生産調整の局面に入っております。

このような状況下、当社におきましては、経営全般にわたる徹底した効率化施策を推進するとともに、新規化学材料の販売に注力し、売上高の回復と収益力の向上を推進しつつ、併せて将来に向けた生産体制の整備拡充及び研究開発活動にも努めてまいりました。

一方で、当第2四半期において、顧客より当社の販売した製品の不具合に対する損害賠償請求があり、協議の結果、損害賠償金52,610千円を支払う事で合意し、同額を特別損失として計上いたしました。

その結果、売上高は1,691,985千円となり、営業利益は57,762千円、経常利益は62,529千円となりました。また、子会社清算益、投資有価証券評価損、損害賠償金の特別損益計上により税引前四半期純利益が35,417千円となり、四半期純利益は27,845千円となりました。

なお、平成24年4月において唯一の連結子会社でありましたTCLC, INC. の清算手続きが完了いたしました。これにより当社は連結財務諸表非作成会社となりましたので、前年同四半期との比較は行っておりません。

また、当社の事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末比41,218千円増加し、2,248,297千円となりました。その主な要因は、現金及び預金等の増加が受取手形及び売掛金等の減少を上回ったことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、同71,362千円減少し、2,020,341千円となりました。その主な要因は、減価償却が進んだこと等により有形固定資産の残高が減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、同87,126千円減少し、1,458,862千円となりました。その主な要因は、原材料等の仕入の減少に伴う買掛金の減少、法人税等の納付に伴う未払法人税等の減少が1年内返済予定の長期借入金等の増加を上回ったことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、同62,138千円増加し、397,249千円となりました。その主な要因は、長期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、同5,156千円減少し、2,412,527千円となりました。その主な要因は、配当金の支払いが四半期純利益の計上を上回ったことにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当社は、当第2四半期において、当社の販売した製品の不具合に対する損害賠償金52,610千円を特別損失として計上いたしました。なお、当社は製造物損害賠償責任に関する保険に加入しておりますが、上記の金額には、本件に対する損害賠償保険の保険給付額を加味しておりません。

当社といたしましては、今後本件に対して当社の加入する損害賠償保険の適用につき交渉を行ってまいります。現時点での保険給付の可否および保険給付額については確定していないため、平成25年1月期の業績予想に関しましては、平成24年3月15日に公表いたしました個別業績予想から変更はありません。

今後保険の適用の可否及び保険給付額の決定に伴い、開示が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	605,060	720,552
受取手形及び売掛金	1,115,267	1,031,538
商品及び製品	17,219	18,516
仕掛品	161,567	187,773
原材料及び貯蔵品	261,001	255,645
その他	48,512	35,529
貸倒引当金	△1,550	△1,258
流動資産合計	2,207,078	2,248,297
固定資産		
有形固定資産		
建物		
建物	939,213	948,407
減価償却累計額	△408,264	△429,378
建物(純額)	530,949	519,029
機械及び装置		
機械及び装置	679,368	740,696
減価償却累計額	△411,179	△445,499
機械及び装置(純額)	268,188	295,196
工具、器具及び備品		
工具、器具及び備品	990,012	1,020,298
減価償却累計額	△637,064	△700,256
工具、器具及び備品(純額)	352,947	320,042
土地	608,641	608,641
その他		
その他	303,014	268,820
減価償却累計額	△65,798	△72,796
その他(純額)	237,216	196,023
有形固定資産合計	1,997,944	1,938,933
無形固定資産		
無形固定資産	6,575	5,926
投資その他の資産		
その他		
その他	91,729	80,133
貸倒引当金	△4,545	△4,651
投資その他の資産合計	87,184	75,481
固定資産合計	2,091,704	2,020,341
資産合計	4,298,783	4,268,638

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	155,337	87,794
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	175,988	214,032
未払法人税等	122,308	4,012
賞与引当金	38,713	42,482
その他	153,640	210,540
流動負債合計	1,545,988	1,458,862
固定負債		
長期借入金	315,074	376,088
退職給付引当金	8,780	9,649
その他	11,256	11,511
固定負債合計	335,111	397,249
負債合計	1,881,099	1,856,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	741,682	741,682
資本剰余金	642,682	642,682
利益剰余金	1,044,548	1,036,593
自己株式	△3	△18
株主資本合計	2,428,911	2,420,940
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,227	△8,413
評価・換算差額等合計	△11,227	△8,413
純資産合計	2,417,683	2,412,527
負債純資産合計	4,298,783	4,268,638

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
売上高	1,691,985
売上原価	1,146,884
売上総利益	545,100
販売費及び一般管理費	487,337
営業利益	57,762
営業外収益	
受取利息	38
受取配当金	9,441
その他	3,268
営業外収益合計	12,749
営業外費用	
支払利息	7,660
その他	322
営業外費用合計	7,982
経常利益	62,529
特別利益	
子会社清算益	29,762
特別利益合計	29,762
特別損失	
投資有価証券評価損	4,264
損害賠償金	52,610
特別損失合計	56,875
税引前四半期純利益	35,417
法人税、住民税及び事業税	2,821
法人税等調整額	4,749
法人税等合計	7,571
四半期純利益	27,845

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	35,417
減価償却費	134,731
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,768
受取利息及び受取配当金	△9,480
支払利息	7,660
投資有価証券評価損益(△は益)	4,264
子会社清算損益(△は益)	△29,762
損害賠償損失	52,610
売上債権の増減額(△は増加)	83,729
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22,048
仕入債務の増減額(△は減少)	△67,543
未払又は未収消費税等の増減額	19,173
未払金の増減額(△は減少)	1,443
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△5,471
その他の流動負債の増減額(△は減少)	27,158
その他の固定負債の増減額(△は減少)	869
その他	△500
小計	236,018
利息及び配当金の受取額	9,480
利息の支払額	△7,692
法人税等の支払額	△120,156
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,650
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△600
有形固定資産の取得による支出	△102,517
子会社の清算による収入	40,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	200,000
長期借入金の返済による支出	△100,942
リース債務の返済による支出	△3,448
自己株式の取得による支出	△15
配当金の支払額	△35,256
財務活動によるキャッシュ・フロー	60,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	115,491
現金及び現金同等物の期首残高	605,060
現金及び現金同等物の四半期末残高	720,552

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。